

## 塗膜を取らずに生コンを打設できる防錆剤

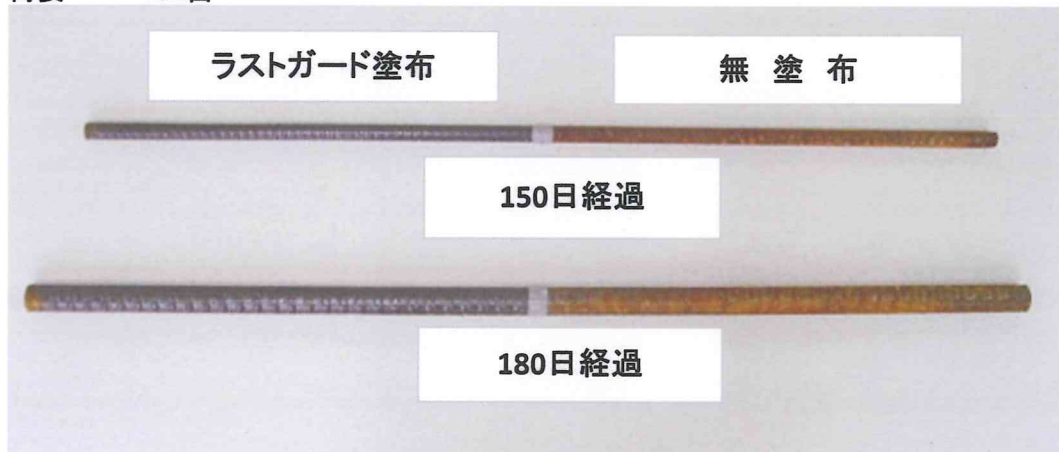
# ラストガード

用途 コンクリート鉄筋(異形鉄筋)の防錆剤

特徴 ラストガードは速乾性なので鉄筋への密着性に優れています。  
防錆効果は状況にもよりますが、約5~7ヶ月間です。  
塗膜は生コンのアルカリで分解されますので、そのまま生コンを打設しても  
付着力に影響はありません。

使用方法 原液使用です。  
鉄筋の錆、水分は取り除いてください。  
塗布は刷毛により1回塗りで充分ですが、曲げ部分には2回塗りしてください。  
塗布量の目安は1Lで約4㎡です。  
1缶(16L)で、D19筋×5m×210本  
または、D25筋×5m×160本  
の塗布ができます。  
ラストガードは揮発性ですので、火気を近づけないでください。  
作業中は換気を良くしてください。  
塗布道具等は作業終了後に必ずシンナー洗浄してください。

荷姿 16L缶



ホットケミカル株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-10-13(幸ビル2階)

TEL 03-5825-0610

〒101-0032

東京都千代田区岩本町3-10-13(幸ビル2階)

TEL 03-5825-0610 FAX 03-5825-1610

ホットケミカル株式会社

## ラストガード標準試験表

用途 : 鉄筋の防錆剤

成分 : アルキド樹脂・混合溶剤

		(単位)	(方法)	
性状	比重	Kg/ℓ	JISK5600-2-4	0.9
	粘度	C・P・S	JISK5600-2-2	10
	引火点	°C	JISK2265-1	26
	色	色数	JISK5600-2-1	7(琥珀色)
	指触乾燥	min	JISK5600-3-2	5~10
	硬化乾燥	h	JISK5600-3-3	3~5
	硬度	H	JISK5600-5-4	4

その他 : 消防法 第四類第二石油類

労働法 第57条

有機溶剤予防規則 第2種 に該当する

# ラストガード・製品説明書

## 1、特徴

ラストガードはコンクリート用棒鋼の防錆剤です。コンクリート用棒鋼は、熱処理により表面に黒皮が生成されています。黒皮は温度差による伸縮や搬送中のすり傷などにより、クラックが生じてそこに湿度が加わると錆が発生します。ラストガードは棒鋼の伸縮に対して柔軟に追従してクラックを生じることなく、十分に防錆力を発揮します。

ラストガードの塗膜は、生コンクリートのアルカリで完全に分解されて消滅するので棒鋼と生コンクリートとの付着力に関する懸念はありません。

防錆効果は、環境や条件により異なりますが、5～7ヶ月間持続します。

## 2、塗膜の乾燥と硬化

ラストガードの皮膜は速乾性なので、5～10分程度で、指で触って見てのべとつきがなくなり、指触乾燥します。

完全硬化は、空気中の酸素を塗膜の中に取り入れて進行し、24時間程度で硬化します。

指触乾燥は数分ですが、塗布後1時間は雨に当たらないようご注意ください。

## 3、塗膜の消滅

ラストガードはアルキド樹脂(有機酸)と脂肪酸エーテルが成分です。棒鋼に塗布することで、ラストガード成分は空気中の酸素を吸収して強靱な酸化皮膜を数ミクロンの厚みで形成します。しかし、この皮膜は生コンクリートの強アルカリで分解され、その過程で棒鋼・コンクリートと合体しますので、塗膜は消滅します。

## 4、使用上の注意

ラストガードは揮発性ですので、使用中の缶は密栓してください。

作業現場は換気を良くし、火気を近付けないでください。

塗布道具は作業終了後シンナーで洗浄してください。

作業終了後は、手洗い、うがい等を充分行ってください。